

エルサレムに置かれた、神の御名

今日の預言アップデートでは、国連とイスラエルに関する、先週の緊急速報についてお話ししたいと思います。この前代未聞の出来事は、みなさん聞いていると思います。“前代未聞”という言葉が最近使いすぎているようにも思いますが。これはまさに前代未聞で、今日はそれについてお話しします。

その前に、先週様々な預言的出来事が起こった中で、今回はこの話を選んだという事をご理解ください。特に先週驚愕した展開では、ロシア、イランに加えて、今度はイエメンが加わりました。この件について、みなさんご存知かどうかわかりませんが、こちらも前代未聞の展開です。これに関して現在我々に分かっているのは、アメリカが、フーシ派の支配している領域で、3か所のレーダー施設をトマホークス誘導ミサイルによって空爆したのに続いて、イランが、イエメンに2隻の戦艦を配備し、現在緊張が高まっています。これは大きなことです。この展開によって、この地域にすでに入っているロシア、イランとこの地域の同盟国の結束を強め、エゼキエル38章の預言がさらに成就へと近づいたのは間違いありません。現在、日々エゼキエル38章だけでなく、シリアの現状を見る限り、イザヤ17章も成就に近づいています。ロンドンでシリア問題について話し合われているのをご存知でしょうか。アメリカ国務長官ジョン・ケリーが、複数の諸外国指導者たちとそこで会談しました。シリアの和平復興について話し合いましたが、案の定、またもや失敗に終わりました。私の聖書によると、それは絶対に上手くいきません。

“ダマスカス（シリア）は、取り去られて町でなくなり、廃墟となる。”（イザヤ17:1）“

そして、地理的にシリアを見れば、そこがイスラエルの起爆剤となることが分かります。だから現在シリアには、ロシアがおり、イランがいる。イランはヒズボラと相対して、そこに何年もいます。とにかく、イランがおり、ロシアがおり、トルコもいる。そしてアメリカは、そこでみんなの機嫌取りをしていて、誰が誰と戦っているのか、誰も分かっていない。我々はイスラム国に対して、攻撃を行っているはずで、プーチン、ロシアはそれを行っており、皆がそうだ、と私たちは聞かされています。しかし、明らかに我々はロシアと戦っている。現在、アメリカはロシアと戦っていると私が言えば、みなさん信じますか？私はセンセーショナルに言うつもりもなければ、挑発するつもりもありません。それでも明日、月曜の朝、我々はニュースで目覚める可能性は大あります。「ロシアがアメリカを攻撃」。もしくは、「アメリカがロシアを攻撃」。ありえないと思いますか？「冷戦はもう終わったと思っていたよ？」と言うかもしれません。人によれば、今回は前回のソ連とアメリカの冷戦以上に悪く、また預言的に大きな意味を持っています。ともかく、これらエゼキエルとイザヤの2つの預言は、絶対に変わらないという見通しをもって、注意深く見守る必要があります。今回はこれに関してはこれ以上時間をかけず、次の事に時間を割いていきたいと思えます。

イスラエルの永遠の首都エルサレムについて、今日はお話ししたいと思います。預言的には、ゼカリヤ書12:1-3に書かれています。

“宣告。イスラエルについての主のことば。——天を張り、地の基を定め、人の霊をその中に造られた方、主の御告げ。——見よ。私はエルサレムをその周りのすべての国々の民を、よろめかず杯とする。ユダについてもそうなる。エルサレムの包囲されるときに。その日、私はエルサレムを、すべての国々の民にとって重い石とする。すべてそれをおかつぐ者は、ひどく傷を受ける。地のすべての国々は、それに向かって集まって来よう。”（ゼカリヤ12:1-3）

エルサレムです。次に、このゼカリヤ書を理解するために、まずはこの信じられない事から始めます。本当に信じられません。木曜日の Arutz Sheva の報道では、“ユネスコが神殿の丘と、ユダヤ人とは全くつながりがないと決定”。みなさん息をのみましたね？良かったです。嬉しいです。どういうことだ？と思いますね。記事によると、“国連は、木曜日、ユダヤ人の、神殿の丘と、嘆きの壁との関係を否定する決議を通過。決議は、ロシア、中国を含む、24ヶ国に支持され、6ヶ国が反対、26ヶ国が棄権。決議の内容は、国連では、嘆きの壁と、神殿の丘はアラビア語の名前で表記、ヘブル語表記は（ ）のみで表記される。イスラエルはこの決断を防ごうとし、バチカンにも決議を防ぐため養護を要請したが、バチカンはユネスコでの立会人の立場を、ただ満喫した。”

これが木曜日です。そして金曜日に、感謝な事に、FoxNews が報じました。“イスラエルは、エルサレムの決議を巡ってユネスコとの協力関係を停止。”“イスラエルは、国連教育科学文化機関（ユネスコ）が決議案を受け入れた翌日の金曜日、ユネスコとの協力関係を停止した。イスラエルは、その決議は、ユダヤ人とエルサレムの聖地との歴史的な深いつながりを否定するものだという。いくつかのアラブ諸国によって資金提供を受けている、このユネスコの決議案は、いくつかのアラブ諸国は、嘆きの壁を含む、丘の上のユダヤ教徒イスラム教両方の聖地にイスラム名のみ使用。” 私たちと一緒にイスラエルに行ったことのある人なら、神殿の丘の外側に残っている、嘆きの壁をよくご存じでしょう。嘆きの壁と、聖書の神殿の残りを含めて、ユダヤ人が祈れる最も聖なる地です。

よく聞いてください。一番理解しておかないといけないことがあります。世界の三大宗教が、エルサレムをその聖地だと主張していますが、その中の2つだけが、正当な訴えであるという事です。当然、ユダヤ教とキリスト教の事を言っているのです。誤解してはいけないのは、この神殿の丘と、神殿とのつながりに関するユダヤの歴史と、根絶させようとする動きは、クリスチャンも含まれます。ユダヤ人から始まり、クリスチャンにも及びます。だからユダヤ教とキリスト教だけが、正当な主張が出来るのです。そして、イスラムのエルサレムについて、具体的には神殿の丘に関する主張は、筋が通っていません。事実問題は、エルサレムの名は、コーランには一度も出てこないという事です。一度もです。このイスラムの主張に反して、コーランの中には、一度たりとも見つけることが出来ません。コーランの中に、エルサレムが一度も出てこないのに対して、**聖書の中には、エルサレムという名前が、806回出てくるのです！**コーランには1回も出てこないのに、聖書の中には806回！！それでも、ユダヤ人は神殿にも、神殿の丘にも何の関係もないというのか？旧約聖書で660回、そして新約聖書で146回です。

そこで質問です。なぜでしょうか？なぜ、エルサレムなのか？どうしてニューヨークにはこういう事をしないのか？冗談でこんな事を言っているのではありません。皮肉でもなく、どうしてパリではないのですか？他にも街はたくさんあります。公平に見ても、ずっと大きい。どうしてパリじゃないのか？なぜ

ニューヨークでなく、エルサレムなのか？この質問、「なぜ、このサタンの動きが…」これはサタンの働きです。「なぜ、エルサレムからユダヤ人の権利を奪う、この動きが勢いを増しているのか？」これは地獄の底から出てきたものです。挑発して言っているのではありません。これは地獄の底から出てきた、悪魔そのものです。そして、これがエルサレムであるのには、理由があるのです。これに対する答えは、聖なる書を見れば十分です。神が、エルサレムに主の所有権を置かれたのです。主は、エルサレムに主の御名を書かれたのです。残りの時間で、皆さんに証明したいのは、神がどのようにして文字通り主の御名を書かれたか。イスラエルの永遠の首都、エルサレムの所有者として、主の御名をどのように置かれたのか。神がエルサレムに所有者として、主の御名を文字通りに置かれただけでなく、神はその民にも、主の御名を永遠に置かれます。黙示録で、私たちに新しい名が与えられると書いてありますね？小羊の婚宴で、花婿が私たちの名を変えるのです。待ちきれません。私は自分の名前が好きじゃないです。Faraq、Frog（カエル？）ケロケロ？おたまじゃくし？私は自分の苗字が好きじゃない。私の妻は優しく、彼女の旧姓はLane、とても素敵です、すごく上品で。なのに私が Faraq に変えた。だから新しい名前が待ちこがれます。私たちは、新しい名前をもらうのです。私たちは、私たちの救世主、神の名を名乗るのです。中東文化では、これは人に贈る最高の祝福なのです。人の上に、神の御名を言う。私が子供のころ、私の母がよくアラブ語で言いました。アラブ語で、文字通り「アッラーの名が、あなたの上にありますように。」私は救われてから、アッラーの名など、自分の上には欲しくないと気づいて、私は自分の上には、イエスの御名を置いて欲しい。だから変えたのです。「イエスの御名が、あなたの上にありますように。」最高の祝福です。

ところで、よく使われる祝福の祈りで、民数記6章の言葉は、皆さんも聞いたことがあるでしょう。

“ついで主はモーセに告げて仰せられた。「アロンとその子らに告げて言え。あなた方はイスラエル人をこのように祝福して言いなさい。『主があなたを祝福し、あなたを守られますように。』”

（民数記6:22-24）

ちなみにここは、“～されるだろう” ではないですよ。「主が祝福される“だろう”」ではありません。そうじゃなくて、「主が、祝福される」です。審判がまだ下っていないのではなく、判決はもう下りています。「主が、祝福される」です。「主が祝福されるかも？」じゃなく、“？マーク” はつきません。

“『主があなたを祝福し、あなたを守られますように。主が御顔をあなたに照らし、あなたを恵まれますように。主が御顔をあなたに向け、あなたに平安を与えられますように。』”（民数記6:24-26）

息子たちがまだオムツをしていた頃、オムツを変えながら、ラップ音楽を作りました。息子たちが、ガサガサとして逃げ出すから、早く替えないといけなくて、だからこの箇所をラップにしたのです。自分の息子たちに、祝福を告げたかったからです。これは聖書に叶った祝福で、私は息子たちを祝福したかったのです。ちなみに、イスラエルの子ども達は、仮庵に行くたびに、時には1日に1回以上、一日に何度もこれを聞くのです。そこから、神がどれだけその民を祝福したいと思っているかが分かりませんか？主は御顔を彼らに向けておられ、主は彼らを恵んでおられる。主が彼らに平安を与えておられる。でも27節に注目してください。

“彼らが、**わたしの名**でイスラエル人のために祈るなら、わたしは彼らを祝福しよう。”  
(民数記 6:27)

「わたしは、彼らの上にわたしの名を置きたいのだ」

「彼らの上にわたしの名を言いなさい。」

「わたしの名で、彼らを祝福しなさい」

「彼らの上には、その所有者としての、わたしの名がある」

「彼らはわたしの子どもなのだ」

さて、神がイスラエル人たちにその御名を置かれただけでなく、主はまた、エルサレムにも、その御名を置かれました。イスラエルの永遠の首都です。

“ただ、エルサレムを選んで、そこにわたしの名を置き、” (第二歴代誌 6:6a)

“レハブアムは、主が**ご自分の名**を置くためにイスラエルの全部族の中から選ばれた都、**エルサレム**で十七年間、王であった。” (第二歴代誌 12:13)

“わたしがイスラエルの全部族の中から選んだ**エルサレムに、わたしの名をとこしえに置く。**”  
(第二歴代誌 33:7)

ちなみに、コーランの中ではたったの一度もエルサレムは出てきません。一度もです。

“**エルサレムにわたしの名を置く。**” (第二列王記 21:4)

次に、神の名前は何か？ 神の敬称は知っていますね？ “神” です。ところでイスラムでは、アッラーはアラブ語での神の敬称ではありません。これは、アラブ語のイスラムの神の名前です。これは彼の名前です。彼の名前がアッラーなのです。イスラムの神の名前がアッラーで、敬称ではありません。人に騙されないでくださいよ。もしこれを理解していなかったら、あつと言う間に、アッラーからエホバに行つて、最後には、偽りの父であるサタンの嘘に行きつくのです。「私たちは同じ紙を拝んでいる」。そこまで行くのに時間はかかりません。だから理解しないとイケないのです。アッラーは、名前です。

次に、神の名前は何か？ 主の名前は？ 神と言うのは、主の敬称であることは分かりました。なら、主の御名は何ですか？ ありがたいことに、聖書は神の御名に関しては、沈黙していません。これは神のご性質と、同意語です。名前は性質を表しますから、そのため、神を象徴する名がたくさんあります。それでも1つの名前、それは“エル シャダイ”。あるコメンテーターによると、ヨブ記が聖書の中で最も古いという考えが、広く認識されているそうです。ご存知でしたか？ 1つの資料によると、私はまだ確認中ですが、それによると、ヨブはペトラに住んでいたとのことで、これは現在のヨルダンです。彼は岩の要塞ペトラに住んでいて、彼はとびぬけて裕福でした。みなさんもヨブの話はご存知ですね？ 一般に受け入れられているのは、ヨブが族長の時代に生きていたという事と、アブラハムよりも前に生きていた可能性

が高い。非常に面白いですね。そしてヨブにとっては、神の名前は共通して、エルシャダイ。Adam Clark が彼のコメントリー聖書に書いているのは、エルシャダイとは、“私はすべてを満たす神である”ということ。そしてこの“シャダイ”から“Shed”(流す/注ぎ込む)は来ていて、わたしは祝福を降り注ぐ神である。豊かにたっぷり、絶えることなく与える神。主は祝福の神、”エルシャダイ“である。アリゾナ州、カルバリーチャペルフェニックスの Mark Martin 牧師は、点と点をこのように結びました。『ヘブル語の”シン“は、御名の”エルシャダイ“の略語として、ユダヤ人に使われ、エルサレムの旧市街地は”シン“の形にそっくりです。偉大なる神が文字通り主の御名をイスラエルの中に、それからその上に置かれた可能性がある』

それでは“シン”を見せましょう。これはヘブライ語の“シン”で、英語のアルファベットでは“W”のような形です。



そして、これが神の御名、エルシャダイの略字“シン”です。

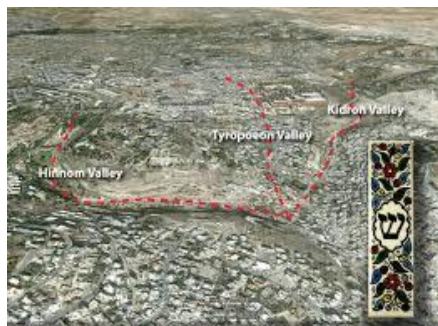
これは、実際私が思うに、神が御言葉の中でエルサレムの上に置くと言われた、まったくその通りになっています。なぜ私がそう思うのか、お見せします。



次のエルサレムの旧市街地の画像の中で、周辺の壁を、市街地の輪郭だと思ってください。そして、エルサレムの上に、“シン”を重ねて映します。この画像の中で、見て気づいてほしいのは、“シン”が三位一体の性質をもつことです。

名は性質を表します。特に、この“シン”の2番目の部分と、その場所に注目してください。そこは、神殿に当たります。ここでもし、名前が性質を表し、“シン”が神の御名なら、三位一体の性質を持っています。父なる神、子なる神、聖霊なる神です。そして、三位一体の第二神格である、子なる神がぴったり神殿の丘に重なります。そしてここが、後の

来る、救世主の描写であるイサクが、犠牲にささげられた場所です。しゅはまさに、この丘で捧げられました。これが、主に関する描写であり、型でもあり、また預言でもあります。



もう一つ、“シン”がエルサレムの街に浮き彫りにされている図をお見せしましょう。これがどんどん面白くなるのです。何故かと言うと、“シン”の形と共にお見せする写真で、皆さんに見てほしいのが、エルサレム市街を貫く、3つの谷がある点です。

それらの谷は、それぞれヒノムの谷、ティロポエオンの谷、それからケデロンの谷です。すると、また“シン”が出てきます。

三位一体のご性質、父なる神、子なる神、聖霊なる神。そして、二番目の谷の辺りを黄色の丸で囲んでみると、こちらは、また別の図で3つの谷を含む、エルサレムの自然スケッチです。



という事で、エルサレムが“シン”の形であるだけでなく、谷もまた“シン”になっている。そしてこちらが、3つの谷によって“シン”がはっきりと書かれているのが分かります。

この事だけでも、エルサレムがイスラエル以外の、他の神に属するというどんな神話も打ち砕きます。

それから、もう一つ言わなければならないのは、これらのエルサレムを分断しようとするすべての動き、エルサレムを切り刻もうとする動きは、完敗に終わります。神が最後の決断を下され

れますから。1948年からその後、1967年の奇跡的な6日戦争で、イスラエルは永遠の首都であるエルサレムを取り戻しました。あれは奇跡です。そして、彼らが再び根絶されることはない。私の聖書にはそう書いてあります。皆さんの聖書にもそう書いてあります。だからエルサレムなのです。だから、エルサレムを永遠の首都とする権利をイスラエルから奪おうとするのです。最後にこれも言わせてください。常に念頭においてください。これも1つのピースなのです。これも預言のパズルの1つのピースで、現在、それも成就されようとしています。それも、これまでの人類史上、一度もなかった事です。すべての聖書預言が、同時に、素早く成就されつつある。私たちはそれを目の前で目撃しています。

アメリカの大統領選については、語りもしませんでした。私の為にどうかお祈りください。正直に言うと、これに関してとても葛藤しています。有名なクリスチャンの指導者たちが書いた、今年の選挙に関する記事をたくさん読んでいますが、もう耐えられないのです。これ以上耐えられない。今後の預言アップデートで、それについてお話ししようと思って祈っていますが、その時はジタバタして、葛藤し、叫びながら、息も絶え絶えに行うと思います。みなさんには、どうかお祈りをお願いします。私の人生の中で、これだけ謎なのは初めてです。さらに言うなら、これは霊的次元で、霊的戦いが全面的に起こっています。それはそれは、悪魔的ですよ。

“主権、力、この暗闇の世界の支配者たち、——” (エペソ6:12)

私たちの格闘は、血肉に対するものではありません。共和党、民主党でもない。「共和党、民主党でもない」というところに、アーメンですか？多分違うでしょう。私たちの格闘は血肉に対するものではない。私たちの格闘は、霊的な勢力にたいするものです。それが今、繰り広げられていて、働いているのです。そして間違いなくサタンの目的は、この地上で最も祝福され、繁栄した国を破壊すること以外何のもでもない。かつては、神の民であるイスラエルを支援した国、地球の隅々に伝道師を送り込んだこの国、サタンはこの国と、この国の信念を憎んでいるのです。そして今、霊的戦いが起こっているのです。何が起こるのか分かりません。1つ分かっているのは、11月9日水曜日、11月8日火曜日、選挙の日の翌日のことです。ところでヤコブが言ったように、注意しないとイケません。

“「今日か明日、これこれの街に行き、そこに1年いて、商売をしてもうけよう」という人達、あなたがたは、あるの事は分からないのです。” (ヤコブの手紙4:13-14)

もしかしたら私たちは、11月8日火曜日までに、何が起こるか分かりません。携挙とか？そうなったら、



どんなに良いでしょうか。ああ主よ。11月8日の前に、早く来てください。来てくださったら、どんなに素晴らしいか。ごめんなさい、これは良くないですね。

11月9日水曜日、御座におられる神が、それについて話しておられる？神は選挙で不意をつかれて、驚くような事はありません。神が、アメリカの大統領選で、火曜日行ったり来たりしていると考えたら、どれほど落ち着かなくなるでしょう。神は全能、偏在、全知です。神は始めから終わりをご存じで、ズべては神の計画通りに進んでいます。そして、私はそこに安住し、それを信頼し、その事を感謝しています。

最後にへりくだって、簡単に福音を伝えて終わりたいと思います。イエス・キリストによる、救いの福音です。主の御名を呼び求めて、救われた事のない人。

まず、イエス・キリストによる救いの福音を伝える前に、まずは悪い知らせを伝えなければなりません。悪い知らせとはこれです。

“それは、次のように書いてある通りです。「義人はいない。ひとりもない。」”(ローマ3:10)  
“すべての人は、罪を犯したので、神からの栄誉を受けることができず”(ローマ3:23)

私たちは、全員が罪を犯し、私たち全員が神の完全なる義、神の栄誉を受けられません。

“ちょうどひとりの人(最初のアダム)によって罪が世界にはいり、罪によって死が入り、こうして死が全人類に広がったのと同時に、——それというのも全人類が罪を犯したからです。”(ローマ5:12)

これが悪い知らせです。その罰は何か？さらに悪い事に、その罰は死刑です。

“罪から来る報酬は死です。しかし、神のくださる賜物は、私たちの主キリスト・イエスにある永遠のいのちです。”(ローマ6:23)

これが良い知らせです。悪い知らせは、私たち全員が死刑宣告を受けているということ。それが悪い知らせ、報酬です。そして良い知らせは、この賜物。賜物とは、私たちの主、イエス・キリストにある永遠のいのちです。なぜか？それは、主が私たちの代わりに死に、私たちの代わりに、その死刑を受けてくださり、私たちの代わりに全額を支払ってくださったからです。

“しかし私たちがまだ罪人であったとき、キリストが私たちのために死んでくださった事により、神は私たちに対するご自身の愛を明らかにしておられます。”(ローマ5:8)

そして、ローマ10:9-10には、私たちは救われるために、すべき事が書かれています。子どもにでも分かるほど、シンプルです。ある意味、シンプルすぎるんじゃないかと思うほどです。どうすれば、救われる事が出来るのか？自分が死んだ時、もしくは主が来られた時に携挙で天国に行けると、どうすれば確認できるのか？それは、

“なぜなら、もしあなたの口でイエスを主と告白し、あなたの心で、神はイエスを死者の中からよみがえ

らせてくださったと信じるなら、あなたは救われるからです。”（ローマ 10:9）

「救われるかも？」でなく、「きっと救われる」でもなく、「救われるはず」でもなくて、「救われる」のです。

“人は心に信じて義と認められ、口で告白して救われるのです。”（ローマ 10:10）

そして、最後は私の大好きな聖句で、

“「主の御名を呼び求める者は、**だれでも救われる。**」”（ローマ 10 : 13）

もしこれまで一度も主の御名を呼び求めて、救われていないなら、どうかお願いですから、今日、この美しい教会を去る前に、どうか心で信じ、口で告白して、主の御名を呼び求めてください。

祈りましょう。

主よ、ありがとうございます。主よ、心より感謝します。どうして私たちが、あなたに対して感謝を十分に伝えることが出来るでしょう。それは不可能です。それでも主よ。私たちはあなたに感謝しています。無償の賜物である救い、無償の賜物である永遠のいのち。十字架の上で、あなたのいのちを持って贖われ、求め、告白する者に、無償でお与えになられます。主よ。この中で、今まで一度もあなたを呼び求めて救われた事の無い人がいるなら、第二コリントでパウロが言ったように、今日、救いの日となりますように。今が、その時となりますように。彼らが、これ以上先延ばしにする事のないように祈ります。イエスの御名によって、アーメン。

---

このメッセージはカルバリーチャペル カネオへの JD ファラグ牧師が公開したメッセージを、アメリカ在住の日本人クリスチャン木下言波が翻訳して YOUTUBE やブログに上げたものを文字化したものです。リアルタイムで知りたい方は、Calvary Chapel Kaneohe（英語）、「DIVINE US」（日本語）を検索してください。世界的なインターネット規制が始まろうとしています。私達はその日のために、文字にして紙に記録する必要を感じました。また、インターネットに不慣れな方や字幕を追って読むのが困難な方のためにも必要があると主に迫られたと感じます。

※インターネットのメッセージを、文章化するこの働きを始めた姉妹が、現在目を患って治療中です。どうか、りょくさんの為にも、お祈りください。

---

「きょう、もし御声を聞くならば、あなたがたの心をかたくなにはならない。」

へブル 4 : 7

メッセージ by JD Farag 牧師 カルバリーチャペルカネオへ <http://www.calvarychapelkaneohe.com/>

Calvary Chapel Kaneohe

47-525 Kamehameha Hwy. Kaneohe, Hawaii



訳 by 木下言波 DivineUS : <https://www.youtube.com/user/TheDivineUs>  
筆記 by まい